

2020

コースガイド

写真コース



学校法人 瓜生山学園

京都芸術大学 通信教育部

写真コースは作品としての写真制作を念頭に、体系的に学習していくコースです。そのために、技術はもとより幅の広い写真の知識と思考力を身につけることを目的としたカリキュラムを構成しています。伝統や基本をふまえつつ、時代に即した新しい体系を学ぶためには、写真についての思考と技術を並行してバランスよく学習していくことが大切です。作品制作のためには、技術の習得はもとより、写真の文化、歴史、社会性なども理解して制作に反映していく必要があります。

通信教育ではテキスト科目（自宅学習）とスクーリング科目（対面学習）を効率よくリンクさせて学んでいくことが理想的な形です。デジタルを主体としながらも、銀塩写真なども選択、学習できるようなラインナップになっています。このコースガイドで学びの全体を概観し、シラバスと照らし合わせながら関連性のある両科目が融合的に学べる内容です。基礎を習得した上で、各自の制作や学習に合わせて選択してください。

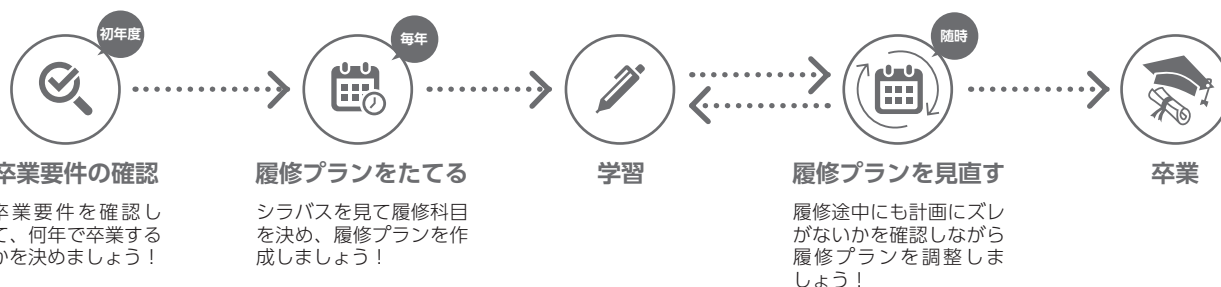
自宅学習が大きなウエイトを占める通信教育では、学習計画、事前学習や準備、予習復習などが必要です。カリキュラムの基本情報が網羅されたこのコースガイドとシラバスをしっかりと理解して学習を進めてください。学生のみなさん一人一人が写真との関わりを深めてその学びを達成されることを願っています。

目次

1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるにあたって……………	2
2. [在学生のみなさんへ] 2020年度からの変更事項と注意点……………	5
3. 学習を進めるにあたって……………	6
4. コース専門教育科目一覧……………	7
5. 卒業・卒業制作着手要件……………	8
6. カリキュラムマップ……………	10
7. 履修条件図……………	12
8. スクーリング日程・コード一覧……………	14
9. 履修モデル……………	18
10. 専門演習テキスト科目(TW.TX) ……………	21
11. 専門演習スクーリング科目(S) ……………	23

コースガイドを使って履修計画をたてましょう

通信教育では通学制と異なり自分で履修プランをたて学習をすすめることが重要です。入学許可後は、『学習ガイド』やシラバスを確認して履修計画をたてましょう。airUマイページでは履修プランを作成することができます。



本学通信教育課程では「履修登録」がありません。年度途中に新規科目に取り組むことも可能です。また、履修状況や学習環境の変化によって履修プランをたてなおし、学習をすすめていくことができます。

1. [新入生のみなさんへ] 学習をはじめるとにあって

皆さんご入学おめでとうございます。いよいよ大学生活がスタートしました。大学で写真を学ぶことを楽しみながらも、ひとつひとつの課題を取り組むごとにステップアップする自分を実感できるように過ごしてください。

1. airUマイページにアクセスする

写真コースでは、テキスト科目、スクーリング科目ともに学習用Webサイト「airUマイページ」を利用して学習に取り組みます。課題の提出や教材の閲覧はもちろん、通信教育課程で学習を進めるにあたっての各種手続き（スクーリングの申し込みや各種証明書の申し込み、学籍更新手続き）もairUマイページから行うことができます。

ログインアカウントとパスワードが届いたら、まずはアクセスしてみましょう。

airUマイページ <https://air-u.kyoto-art.ac.jp/>

airUキャンパス <https://air-u.campus.kyoto-art.ac.jp/>

▶詳細は『学習ガイド2020』pp.15～16参照。

2. 新入生ガイダンスに出席する

4、5月に京都・東京で開催する新入生ガイダンスに出席し、履修方法や履修計画の立て方などについて説明を受けてください。ガイダンス出席は必須ではありませんが、今後、履修をスムーズにするためにできる限り出席してください。

3. 履修計画を立てる

まず「卒業要件」を確認してください。次に何年かけて卒業するのか考えてみましょう。それにより1年間で修得すべき単位数が自ずと決まってきます。本コースのテキスト科目とスクーリング科目は学習内容が関連付けられていますので、そのことも念頭におきながら卒業までの履修計画を作成することをお勧めします。作成にあたっては本書pp.18～20「履修モデル」を参考にしてください。

4. 1年次テキスト科目の合格を目指す

2年次テキスト科目「写真演習Ⅱ-1」「写真演習Ⅱ-2」を履修するためには、1年次テキスト科目「写真演習Ⅰ-1」「写真演習Ⅰ-2」を全て合格済であることが条件となります。

まず、1年次テキスト科目2科目の合格を目指して取り組んでください。

5. 卒業制作着手要件のクリアを目指す

卒業制作に着手するためには、各自定められている「卒業制作着手要件」「履修の前提条件」を所定の期日までに満たしておかなければなりません。特に最短での卒業を目指している方は1年目から計画的に履修を進める必要があります。

▶詳細は本書pp.8～9「卒業制作着手・卒業要件」を参照。

6. 質問方法

学習内容に関する質問は郵便、FAX、電子メール、airUマイページのコンシェルジュで受け付けています。『学習ガイド2020』裏表紙を参照のうえ問い合わせてください。自宅で課題に取り組んでいる際、疑問に感じたことは積極的に質問しましょう。なお、事務手続きに関する質問は電話でも受け付けていますが、電話による教員の学習相談は受け付けていません。

7. カメラ機材について（機材購入の注意点）

以下の機材が必要です。主にデジタル一眼カメラを使用しますが、35mmサイズのフィルム一眼レフカメラを使用する選択科目もあります。

機材名	備考	メーカーについて
①デジタル一眼カメラ	メーカー自由	<ul style="list-style-type: none"> ・ キヤノン ・ ニコン ・ ソニー ・ パナソニック ・ オリンパス ・ ペンタックス ・ ライカ・フジ ・ 他
②レンズ	各自のカメラメーカー専用のもの 標準ズームレンズ	
③三脚	各自のカメラが安定するもの	
④レリーズ	各自のカメラ専用のもの。スマホアプリ可。	
⑤フード	各自のレンズ専用のもの	
⑥パソコン	本書 p.4「パソコンとインターネット環境 について」を参照。	Macintosh 推奨

■デジタル一眼カメラについて

デジタル一眼カメラは以下の機能をすべて満たすものがが必要です。

- ・ マニュアル機能がついているもの（絞りとシャッタースピードが個別に設定できること）
- ・ マニュアルフォーカスがついているもの（オートフォーカスだけでなく、自分でピントを設定できる機能がついているもの）
- ・ イメージセンサー（CMOSやCCDなど）のサイズがマイクロフォーサーズ以上のもの
- ・ レンズ交換ができるもの
- ・ 画素数が1,000万画素程度以上のもの
- ・ RAWデータの撮影ができるもの
- ・ シンクロ接点もしくはホットシューがついているもの（ストロボの接点がついていて、かつ外部ストロボが使えること）
- ・ 三脚をとりつけるねじ穴がついているもの
- ・ レンズを取り外した状態でシャッターが切れる（撮影ができる）もの
- ・ 標準相当のミリ数を含むズームレンズ（広角、標準、望遠の複数のレンズでも可）
- ・ 写真V-7（ライティング・アドバンス）を選択受講される場合はテザー撮影が可能なデジタル一眼カメラ。



現在、市販されているデジタル一眼カメラであればメーカーは関係なく、ほとんどが必要な機能の付いたものですので、授業で問題なく使用できると思います。現在使用中のカメラが授業に対応するか不安な方は、事前にメーカーや販売店に問い合わせるか写真研究室に問い合わせをしてください。問い合わせ方法は『学習ガイド2020』裏表紙をご参照ください。

■三脚について

三脚は、写真撮影において重要な機材の一つです。重くて大きな道具ですが、目的や条件によっては必需品となります。操作自体は難しくありませんが、日頃から使い慣れておく必要があります。

スクーリング科目の持参物として三脚の記載があっても、人混みやその場所の決まりで使えないこともあります。また、屋外の撮影で天候が崩れ、三脚がないために上手に撮影できないこともあります。三脚が必要か、必要でないかはスクーリングを受講していくことで学んでいきますので悩まれた場合は持参するようにしてください。

三脚のプラスチック部分が少ないものが望ましく、ぐらつくほど小さすぎるものは不可です。



■露出計について

以下のスクーリング科目では露出計を使用しますのでお持ちの方は持参してください。

- 「写真Ⅱ－2(撮影基礎2)」
- 「写真Ⅱ－3(ライティング基礎)」
- 「写真Ⅴ－7(ライティング・アドバンス)」

撮影の際、光の量を計り、シャッタースピードと絞りを設定するために使用します。また、ストロボ撮影にも使用します。

新たに購入する必要はありません。



■補助教材について

以下の資料を airU マイページ「カリキュラム一覧 (シラバス)」の「写真演習Ⅰ－1」に掲載しています。在学中必要に応じて参照してください。

- ・「デジタル写真1～3」(補助教材)
- ・「資料編1」カメラ使用説明、カメラ用語解説
- ・「資料編2」デジタル写真の基礎知識

■パソコンとインターネット環境について

パソコンと自宅でのインターネット環境が必要となります。画像編集ソフト Adobe Photoshop (CC 以上推奨) と、ノートパソコン (Macintosh 推奨。必要な作業ができる Windows などでも可) の持参が必要となります。

パソコンおよび持参するノートパソコンは各自が使用するカメラのメーカーが指定する PC 動作環境以上の機能が必要です。

デジタルによる制作が主となる方は、ノートパソコン (Macintosh 推奨。必要な作業ができる Windows などでも可) と RAW 現像ソフトおよび画像編集ソフト Adobe Photoshop (CC 以上推奨、elements は不可) が必要となります。ノートパソコンは各自使用するカメラのメーカーが指定する PC 動作環境以上の機能が必要です。必修科目の一部でもノートパソコンの持参が必須となります。

パソコンを使用するスクーリングはノートパソコンの持参が必須となります。そのため新たにパソコンを購入される方はノートパソコンを推奨します。ノートパソコンをお持ちでない方は、有料で貸し出します (『学習ガイド 2020』 p.59 参照)。なお写真コース専門スクーリング科目では、iPad や surface などのタブレット端末は不可です (一部スクーリングを除く)。

■その他

- ・コースからの重要なお知らせは、airU マイページ「お知らせ」欄で告知する場合があります。また airU キャンパスにも通信教育部全体のお知らせ等が掲載されることがありますので、定期的に必ず確認するようにしてください。

例：特別講義のお知らせ

卒業制作 授業公開のお知らせ

次年度に向けて、カリキュラムの変更点など

2. [在学生のみなさんへ] 2020年度からの変更事項と注意点

1. 3年次スクーリング科目7単位以上の履修について

現在、写真コースを含む一部のコースでは、コース専門教育科目3年次スクーリング選択必修科目に限り、6単位合格後に7単位以上の履修を受け付けていますが、本制度は2021年度に廃止になります。7単位以上の履修を希望される方は、2020年度中に履修するように取り組んでください。

2. 学部共通専門教育科目「造形基礎演習1」「造形基礎演習2」について

2020年度入学生より、学部共通専門教育科目「造形基礎演習1」「造形基礎演習2」が卒業要件から外れます。ただし、2019年度以前入学生は、卒業要件に含まれていますので必ず履修するようにしてください。

3. 科目名の表記について

写真コースではスクーリング科目名に、開講地に関わらず日程順にa日程、b日程、…とアルファベットの通し番号を付けて表記しておりましたが、申込間違いを防ぐため、2020年度からは京都開講分はK、東京開講分はTに加えて、開講日順にK1、K2、K3またはT1、T2、T3と数字を付ける表記に変更いたします。

例) 「写真 I-1 (クリエイティブ) K1」 → 「写真 I-1 (クリエイティブ)」 京都の1開講目
「写真 I-1 (クリエイティブ) T2」 → 「写真 I-1 (クリエイティブ)」 東京の2開講目

4. 卒業制作着手要件（合計単位数）の変更について

2年次編入学の皆さんは、2022年度卒業制作着手の要件（2021年度末までに修得すべき単位数）より合計単位数が「40単位以上」から「50単位以上」に変更となります。

2021年度の卒業制作着手を予定している方は、2020年度末時点で合計40単位以上（ただし科目区分により修得単位数や必修科目の条件あり）を修得されていれば2021年度の着手が可能です。2022年度の卒業制作着手を予定している方は、2021年度末時点で合計50単位以上（ただし科目区分により修得単位数や必修科目の条件あり）が必要となります。

なお、卒業要件の合計単位数は従来通り（84単位以上）で変更ありません。

詳細は、本書pp.8～9「5.卒業制作着手要件・卒業要件」をご確認ください。

3. 学習を進めるにあたって

学習を進めるにあたっては、『学習ガイド2020』もあわせて参照してください。

1. 履修形態

▶『学習ガイド2020』 pp.11～13参照

通信教育部における開講科目は、「テキスト科目」と「スクーリング科目」に大きく分けられます。

本学通信教育課程では、自宅学習や対面授業、レポートや作品など課題によって科目の形態が6種類あります。

テキスト科目	TR	テキストレポート科目	レポート課題と単位修得試験のある科目	自宅学習
	TW	テキスト作品科目	作品課題の科目	
	TX	テキスト特別科目	卒業関連科目、論文研究など特別な科目	
スクーリング科目	WS	ウェブスクーリング科目	Web上での動画学習とレポート試験がある科目	対面授業
	S	スクーリング科目	対面授業のある科目	
	GS	藝術学舎科目	本学が開講する公開講座藝術学舎を受講する科目	

2. 履修期間・課題提出期間

▶『学習ガイド2020』 p.11、pp.32～64参照

それぞれ3ヶ月タームで履修の区切りがあります。課題提出期間は科目区分によって決まっています。

課題提出・単位修得試験スケジュール		春期			夏期			秋期			冬期		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
TR	テキストレポート科目	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8	レポート 21～30		試験 1～8
TW	テキスト作品科目	作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20		作品 11～20	作品 11～20	
TX	テキスト特別科目	課題の提出期間は科目により設定されます。											
WS	Webスクーリング科目		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20		レポート 21～28	最終講評 13～20
S	スクーリング科目		夏期先行募集 16～25			秋期先行募集 17～25			冬期先行募集 17～25				2021年度 春期先行募集 3月下旬
		春期追加募集 11～(開講30～5 日前)		夏期追加募集 10～(開講30～5 日前)			秋期追加募集 10～(開講30～5 日前)			冬期追加募集 10～(開講30～5 日前)			
GS	藝術学舎科目		夏季申込 5月初旬～			秋季申込 8月初旬～			冬季申込 11月初旬～			2021年度 春季申込 2月中旬～	

・対面の単位修得試験の今年度の試験実施日と受験申込期間は『学習ガイド2020』 pp.41～42を参照してください。

卒業判定にかかる方は卒業関連科目以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。

3. 課題提出方法

▶『学習ガイド2020』 pp.33～36参照

課題提出形態は「airU」「郵送」「窓口」の3種類です。科目により「airU」のみで受け付けるもの、「郵送」または「窓口」のみで受け付けるものもあります。それぞれの締切日の到着は、「airU」は13時までに大学のサーバーに着信済、「郵送」は本学に必着、「窓口」は京都・瓜生山キャンパス通信教育部事務局窓口にて17時までに受付済、と定められています。

4. 単位修得試験

▶『学習ガイド2020』 pp.40～45参照

テキストレポート科目（TR）では、レポート合格後に単位修得試験が受験可能です。単位修得試験はWeb（airUマイページ）と対面（京都・東京）で受験できます。なお、レポート課題提出形態によって、受験方法が異なり、airUマイページでレポートを提出した場合はWeb受験、郵送・窓口でレポートを提出した場合はWebまたは対面どちらかで受験します。

5. スクーリングの申し込み方法・キャンセル

▶『学習ガイド2020』 pp.49～56参照

スクーリング科目（S）の申し込みは3ヶ月ごとに募集を行います。申込スケジュールを確認し、期日内にairUマイページまたは郵送・窓口より手続きしてください。また、受講許可後はキャンセル時期により10～100%のキャンセル料が発生します。

6. 藝術学舎科目

▶『学習ガイド2020』 p.65参照

年4回3ヶ月ごとの季に分けて開講している一般公開講座です。講座を受講することで通信教育部で有効な単位の修得が可能です。詳細は、藝術学舎Webサイト、パンフレットを参照してください。藝術学舎の単位認定に関しては『学習ガイド2020』 pp.70～72を確認してください。

4. コース専門教育科目一覧

卒業要件等に関しては、本書pp.8～9もご確認ください。

編入学生の卒業要件は「入学許可証・卒業要件通知」で必ず確認してください。

科目一覧					卒業要件 (注1)					配当年次 (注2)		
科目群	科目区分	科目コード	科目名 サブタイトル	単位数	S/T	2020年度以降入学		2019年度以前入学			3年次編入学 [同分野] (注2)	
						1年次入学	3年次編入学 [異分野]	1年次入学	3年次編入学 [異分野]			
						124単位以上 (S科目30単位以上)	62単位以上 (専門52単位以上)	124単位以上 (S科目30単位以上)	62単位以上 (専門52単位以上)			62単位以上 (専門32単位以上)
学部共通科目		40501	造形基礎演習1	2	TW			●	●	●	1年次～	
		40502	造形基礎演習2	2	TW			●	●	●		
合計						20単位以上	12単位以上	20単位以上	12単位以上	12単位以上		
コース専門演習T科目		66601	写真演習Ⅰ-1 写真日記／セルフポートレート	2	TW	●	●	●	●		1年次～	
		66602	写真演習Ⅰ-2 絞りとシャッター／露出補正	2	TW	●	●	●	●			
		66603	写真演習Ⅱ-1 コラージュ／テーマ制作1	2	TW	●	●	●	●		2年次～	
		66604	写真演習Ⅱ-2 アザースポートレート／テーマ制作2	2	TW	●	●	●	●			
		66605	写真演習Ⅲ-1 ポートフォリオ1・2	2	TW	●	●	●	●	●	3年次～	
		66606	写真演習Ⅲ-2 タイポロジー／コンストラクティッドフォト	2	TW	●	●	●	●	●		
		66607	写真演習Ⅳ 事例研究／プレゼンテーション・ポートフォリオ	4	TX	●	●	●	●	●	4年次	
合計						16単位	16単位	16単位	16単位	8単位以上		
専門教育科目	コース専門演習S科目	66001	写真Ⅰ-1 クリエイティブ	1	S	●	●	●	●		1年次～	
		66002	写真Ⅰ-2 デジタル基礎	1	S	●	●	●	●			
		66003	写真Ⅰ-3 写真原理／ピンホール	1	S	●	●	●	●			
		66004	写真Ⅱ-1 撮影基礎1	1	S	●	●	●	●			
		66005	写真Ⅱ-2 撮影基礎2	1	S	●	●	●	●			
		66006	写真Ⅱ-3 ライティング基礎	1	S	●	●	●	●			
			写真Ⅲ-1 ※2011年度まで開講	1	S	いずれか2科目を選択必修 (注3) ※2011年度以降入学生はⅢ-4、5必修					2年次～	
			写真Ⅲ-2 ※2011年度まで開講	1	S							
			66031	写真Ⅲ-4 スナップ	1	S						
			66032	写真Ⅲ-5 フォト・コラージュ	1	S						
			66009	写真Ⅲ-3 写真知見	1	S	●	●	●	●		
			66034	写真Ⅳ-1 デジタルフォト	1	S	●	●	●	●		
			66035	写真Ⅳ-2 視る	1	S	●	●	●	●		
			66036	写真Ⅳ-3 ポートフォリオ	1	S	●	●	●	●		
			66041	写真Ⅴ-2 プレゼンテーション	1	S	●	●	●	●	●	3年次～
			66042	写真Ⅴ-3 ワークショップ・ゼミナール	1	S	●	●	●	●	●	
			写真Ⅴ-4 ※2015年度まで開講	1	S	いずれか4科目を選択必修						
			写真Ⅴ-5 ※2012年度まで開講	1	S							
			66045	写真Ⅴ-6 デジタルプリント・アドバンス	1						S	
			66046	写真Ⅴ-7 ライティング・アドバンス	1						S	
			66047	写真Ⅴ-8 白黒プリント	1						S	
			写真Ⅴ-9 ※2018年度まで開講	1	S							
			写真Ⅴ-10 ※2011年度まで開講	1	S							
	写真Ⅴ-11 ※2014年度まで開講	1	S									
	66051	写真Ⅴ-12 写真批評	1	S								
	写真Ⅴ-13 ※2016年度まで開講	1	S									
	66053	写真Ⅴ-14 デジタル・プレゼンテーション	1	S								
	66091	卒業制作(写真)	6	S	●	●	●	●	●	4年次		
合計						24単位	24単位	24単位	24単位	12単位以上		
その他	総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択。											
総合計						124単位以上	62単位以上	124単位以上	62単位以上	62単位以上		

TW：テキスト作品科目、 TX：テキスト特別科目、 S：スクーリング科目、 ●：必修科目

注1) 2年次編入学生(卒業要件84単位以上)の必修科目は、3年次編入学生(卒業要件62単位以上・専門52単位以上)と同じです。
注2) 配当年次：履修のための前提条件であり、その年次に到達しないと履修はできません。さらに、科目に履修の前提条件がある場合は、その条件を満たす必要があります。

注3) 2019年度以前の再入学生はⅢ-1、2、4、5のうち2科目を選択必修。

5. 卒業・卒業制作着手要件

1. 卒業制作着手要件について

卒業制作に取り組む前年度末までに「卒業制作着手要件」(下記【1】)を満たせば卒業年度前半のスクーリング「卒業制作(1,2)」が受講でき、秋期スクーリング申込の所定の時期(次項【3】)までに「卒業制作(3~6)の履修の前提条件」(下記【2】)を満たせば「卒業制作(3~6)」が受講できます。受講申込時期は「卒業制作(1,2)」が春期(2020/3/28~3/30)、「卒業制作(3~6)」が秋期(次項【3】)です。

- ・「卒業制作(3~6)の履修の前提条件」を卒業制作に取り組む前年度末までに満たしておくと、2021年度は卒業制作に集中して取り組めるため、できるだけ早めに前提条件を満たすことをお勧めします。
- ・卒業制作着手判定や卒業判定、2020年度卒業予定者のスケジュール等は『学習ガイド2020』pp.68~69「卒業判定」を参照してください。

【1】卒業制作着手要件

入学区分(卒業要件)(注2)	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 (124単位以上)	学部共通専門教育科目	12単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「写真演習Ⅰ・Ⅱ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	90単位以上	3年以上在籍していること(休学期間を除く)
3年次編入学 (62単位以上・ 専門52単位以上) [異分野]	学部共通専門教育科目	8単位以上	
	コース専門演習T科目	8単位以上	「写真演習Ⅰ・Ⅱ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」必修
	その他	(注1)	
	合計	32単位以上	1年以上在籍していること(休学期間を除く)
3年次編入学 (62単位以上・ 専門32単位以上) [同分野]	学部共通専門教育科目	8単位以上	
	コース専門演習T科目	-	
	コース専門演習S科目	-	
	その他	(注1)	
	合計	18単位以上	1年以上在籍していること(休学期間を除く)

注1:「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、コース専門演習S科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

注2:2年次編入学生(卒業要件84単位以上)の卒業制作着手仮要件は、3年次編入学生(62単位以上・専門52単位以上)と同じです。ただし合計が40単位以上あること、2年以上在学していること(休学期間を除く)が必要です。ただし、2022年度卒業制作着手の要件(2021年度末までに取得すべき単位数)より合計単位数が「40単位以上」から「50単位以上」に変更となります。

【2】「卒業制作(3~6)」の履修の前提条件

入学区分	科目群	科目
全て	コース専門演習T科目	「写真演習Ⅲ-1」合格済み
		「写真演習Ⅲ-2」合格済み
	コース専門演習S科目	「写真Ⅴ-2~14」から4単位以上合格済み
「卒業制作(1・2)」を履習中		

【3】「卒業制作（3～6）」受講申込時期と履修の前提条件の合格時期

【2】を下記「先行募集」「追加募集」いずれかの申込期間内に満たしていれば「卒業制作（3～6）」が申込できます。本科目の「追加募集」に定員はありません。

スクーリング 開催回	申込時期		テキスト課題の合格	スクーリングの合格	
			写真演習Ⅲ-1 ※ 写真演習Ⅲ-2	写真Ⅴ-2～14から4単位以上	卒業制作 1・2
秋期 (10～12月開講)	先行募集	8/17～8/25 【必着】	7月度(7/20【必着】)までに提出の課題が合格済み	7月末までに合格済み	履習中
	追加募集	9/10～9/28 【必着】	8月度(8/20【必着】)までに提出の課題が合格済み	8月末までに合格済み	

※「写真演習Ⅲ-1」は第1課題合格後に第2課題提出可となります。

2. 卒業要件について

2020年度卒業予定の方は卒業関連科目（「卒業制作」「写真演習Ⅳ」）以外の科目を冬期（1月～3月）に履修することはできません。秋期（10月～12月）までに卒業関連科目以外の科目の履修を完了してください。特にTR科目は12月の単位修得試験を受験するには10月度にレポート提出し合格する必要があります。また、卒業制作はTX科目「写真演習Ⅳ」(4単位)とスクーリング科目「卒業制作」(6単位)を一括認定します。課題の一つ、あるいはスクーリングの一つでも合格できなければどちらの科目も単位修得できません。

【1】卒業要件

入学区分(卒業要件)(注3)	科目群	修得すべき単位数	備考
1年次入学 (124単位以上)	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	20単位以上	【2019年度以前入学】「造形基礎演習1・2」必修 【2020年度以降入学】必修の指定なし
	コース専門演習T科目	16単位以上	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位以上	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」必修(注2)
	その他	(注1)	
	合計	124単位以上	S科目30単位以上
3年次編入学 (62単位以上・ 専門52単位以上) [異分野]	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	【2019年度以前入学】「造形基礎演習1・2」必修 【2020年度以降入学】必修の指定なし
	コース専門演習T科目	16単位以上	すべての科目が必修
	コース専門演習S科目	24単位以上	「写真Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ」「卒業制作」必修(注2)
	その他	(注1)	
	合計	62単位以上	
3年次編入学 (62単位以上・ 専門32単位以上) [同分野]	総合教育科目	指定なし	
	学部共通専門教育科目	12単位以上	【2019年度以前入学】「造形基礎演習1・2」必修 【2020年度以降入学】必修の指定なし
	コース専門演習T科目	8単位以上	「写真演習Ⅲ・Ⅳ」必修
	コース専門演習S科目	12単位以上	「写真Ⅴ」「卒業制作」必修(注2)
	その他	(注1)	
	合計	62単位以上	

注1:「その他」については、総合教育科目、学部共通専門教育科目、資格関連科目などから自由に選択し合計単位数を満たすこと。

注2:「写真Ⅴ」は「写真Ⅴ-2、Ⅴ-3」必修、「写真Ⅴ-4～14」から4単位選択必修の計6単位。

注3:2年次編入学生(卒業要件84単位以上)の卒業要件は3年次編入学生(62単位以上・専門52単位以上)と同じです。ただし、合計が84単位以上あること。

6. カリキュラムマップ

卒業までに身につけるべき知識・能力を得るための科目が、どのように配置されているのか、各科目の関係性や配当年次などを示した、カリキュラムの体系的な俯瞰できる図です。履修計画の参考にしてください。

カリキュラムの内容と関連性

1 年次

専門領域の基礎知識・技術を習得し、表現力を身につける

2 年次

専門知識・技術を習得し、企画力・構想力を養う

<p>写真撮影に必要な基本の技術、観察力を養う</p>	<p>TW 写真演習 I-1 必 <第1課題> 写真日記</p> <p>TW 写真演習 I-2 必 <第1課題> 絞りとシャッター</p> <p>TW 写真演習 I-2 必 <第2課題> 露出補正</p> <p>S 写真 I-3 必 写真原理/ピンホール</p> <p>S 写真 II-1 必 撮影基礎1</p>	
<p>観察力・思考力、それを形にする撮影と制作技術、それを発展させる構成力・表現力を身につける</p>	<p>S 写真 I-1 必 クリエイティブ</p>	<p>TW 写真演習 II-1 必 <第1課題> フォト・コラージュ</p> <p>S 写真 III-5 必 フォト・コラージュ</p>
<p>写真撮影・制作機材の知識や扱い方、技能を修得し、それを自己の制作に活かす</p>	<p>S 写真 I-2 必 デジタル基礎</p> <p>S 写真 II-2 必 撮影基礎</p> <p>S 写真 II-3 必 ライティング基礎</p>	<p>S 写真 IV-1 必 デジタルフォト</p>
<p>写真の歴史や作家・批評家などに学び、プリントスタディや模写や作品講評などを通して構図や作品制作思想などを体得する</p>		<p>S 写真 III-3 必 写真知見</p> <p>S 写真 IV-2 必 視る</p>
<p>人物を撮影して作品を制作し、自己と他者の両面から人間像について思考し作品化する</p>	<p>TW 写真演習 I-1 必 <第2課題> セルフポートレート</p>	<p>TW 写真演習 II-2 必 <第1課題> アザースポートレート</p>
<p>風景・静物やスナップなどを現場で撮影し、対象との対話を基に自己の写真表現を考え、構成力・表現力を養う</p>		<p>S 写真 III-4 必 スナップ</p>
<p>特定の作品制作方法に倣うことにより、表現の幅を広げ、自己の作品制作に結びつける</p>		
<p>構想力・表現力を駆使し、総合的な力を結集させて自己の思想や思いのこもった作品制作に臨む</p>		<p>TW 写真演習 II-1 必 <第2課題> テーマ制作1</p> <p>TW 写真演習 II-2 必 <第2課題> テーマ制作2</p> <p>S 写真 IV-3 必 ポートフォリオ</p>

3年次

専門知識・技術を駆使し、様々な
写真表現を探究する

4年次

新たな創造を追究する

S 写真V-2
必 プレゼンテーション

S 写真V-6
選 デジタルプリント・アドバンス

S 写真V-7
選 ライティング・アドバンス

S 写真V-8
選 白黒プリント

S 写真V-14
選 デジタル・プレゼンテーション

S 写真V-3
必 ワークショップ・ゼミナール

S 写真V-12
選 写真批評

TX 写真演習IV
必 〈第1課題〉事例研究

TW 写真演習III-2
必 〈第1課題〉タイポロジー

TW 写真演習III-2
必 〈第2課題〉コンストラクティッドフォト

TW 写真演習III-1
必 〈第1課題〉ポートフォリオ1

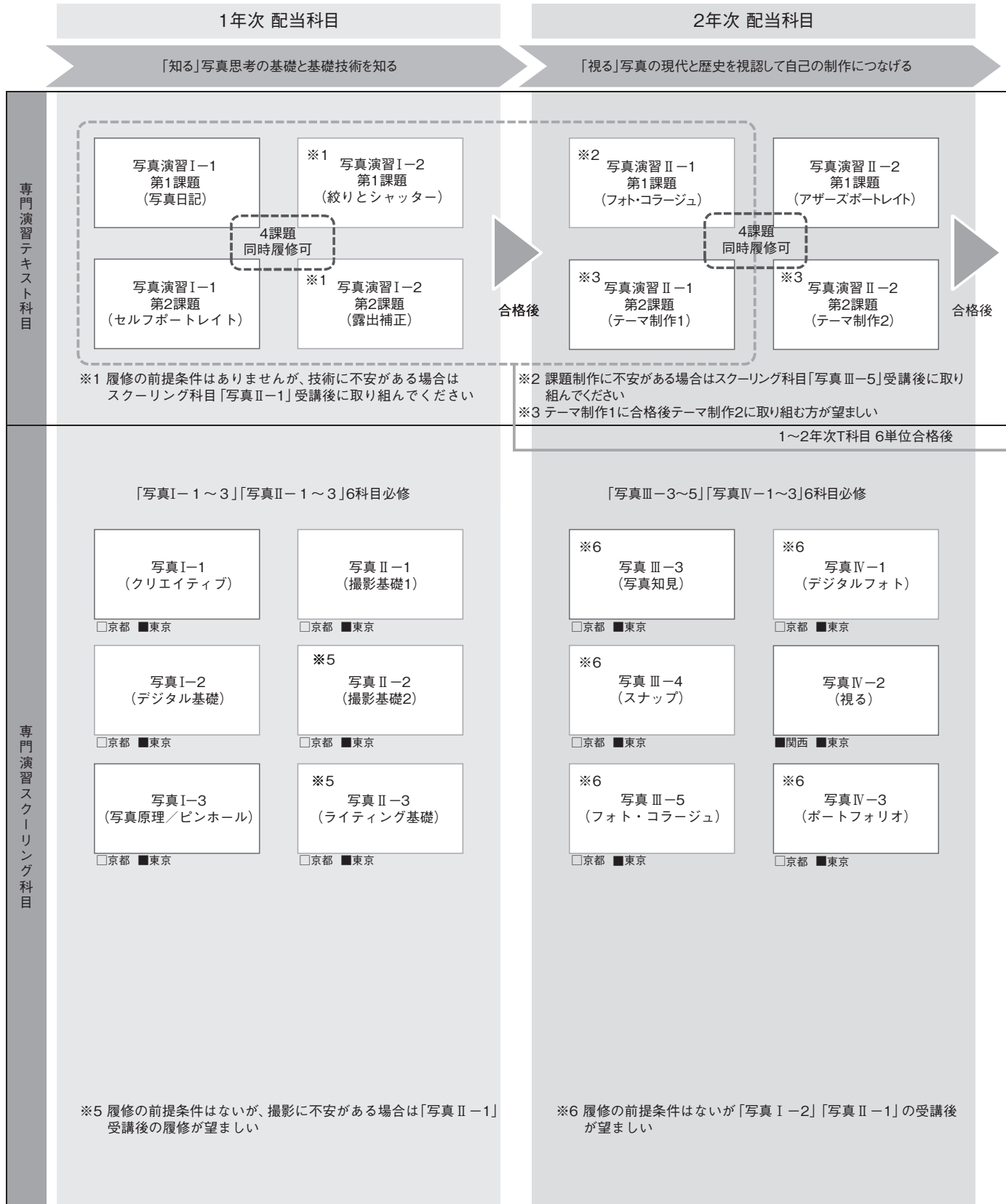
TW 写真演習III-1
必 〈第2課題〉ポートフォリオ2

TX 写真演習IV
必 〈第2課題〉プレゼンテーション・ポートフォリオ

S 卒業制作1~6

7. 履修条件図

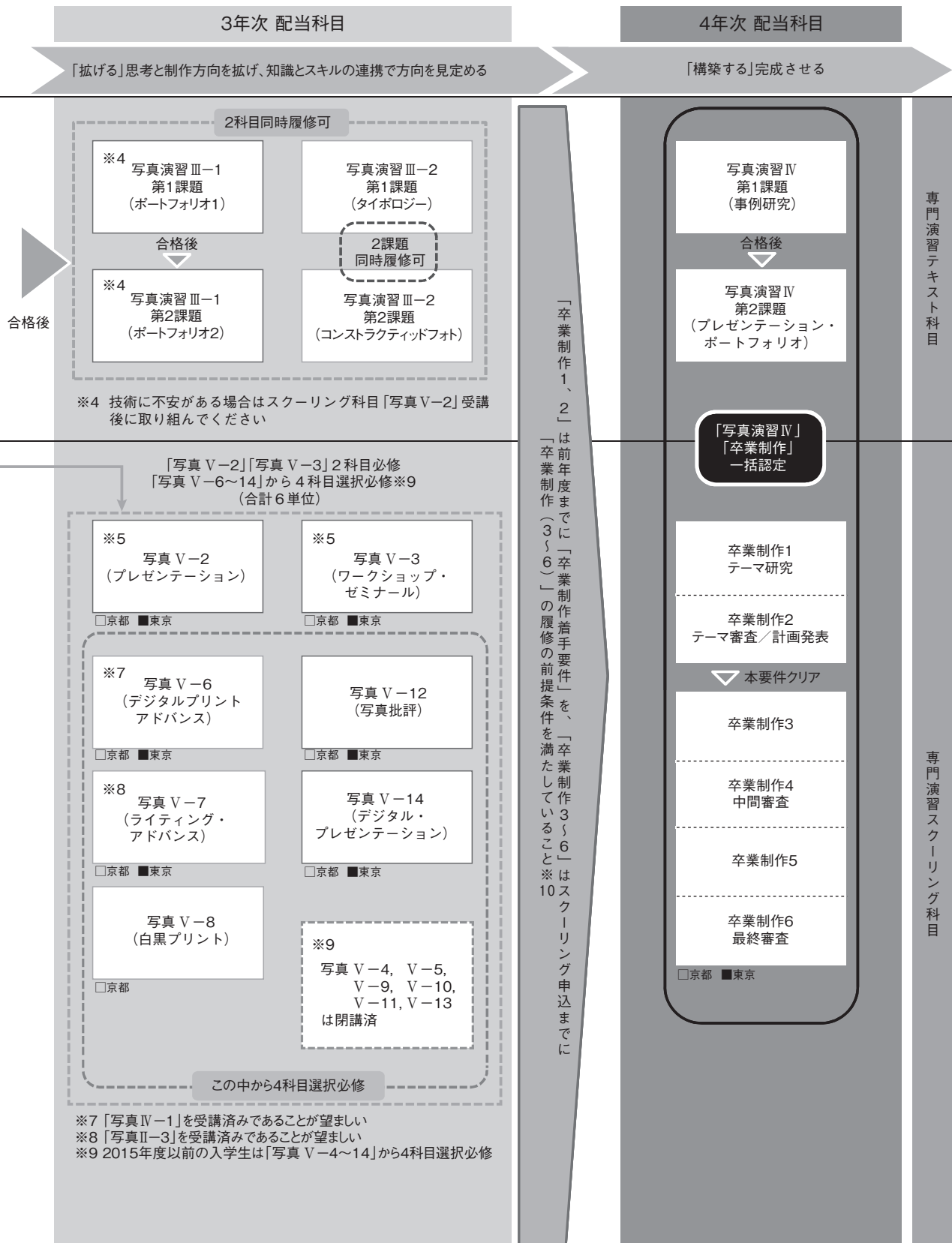
コース専門演習テキスト科目、コース専門演習スクーリング科目について、配当年次および履修条件を記載しています。



…主に写真表現における思考力を培う科目

…主に写真技術や技法を修得する科目

履修条件等の詳細については各科目のシラバスで確認してください。



※10 「卒業制作着手要件」「卒業制作(3～6)」の履修の前提条件については、本書pp.8～9参照のこと。

8. スクーリング日程・コード一覧

2020年度に開講を予定しているスクーリングです。日程が追加・変更となる場合があります。

月をまたがって開講されるスクーリングの場合、スクーリング初日の月を開講月とします。

※各回の申し込み期間は「airU 学習ガイド」または『学習ガイド2020』p.51をご確認ください。

※スクーリング科目は先行募集期間までに履修の前提条件を満たせなかった場合、追加募集で申し込むことができます。申込締切は科目によって異なりますが、写真コースの卒業制作スクーリングは春期：卒業制作1の5日前、秋期：卒業制作3の5日前、その他科目は開講日の14～30日前（科目により異なる）が締切です。

ただし、追加募集は先行募集で定員に達した場合は募集を行いません。また、申込期間内であっても定員に達した時点で募集を締め切りますので、ご注意ください。

1 年次配当科目 必修6科目 (6単位)

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期
1 年次	写真Ⅰ -1	6600101001	クリエイティブ K1	1	京都	7/4 (土) ~ 7/5 (日)	夏期
		6600101002	クリエイティブ K2	1	京都	7/18 (土) ~ 7/19 (日)	夏期
		6600101003	クリエイティブ T1	1	東京	6/27 (土) ~ 6/28 (日)	春期
		6600101004	クリエイティブ T2	1	東京	7/25 (土) ~ 7/26 (日)	夏期
	写真Ⅰ -2	6600201001	デジタル基礎 K1	1	京都	6/20 (土) ~ 6/21 (日)	春期
		6600201002	デジタル基礎 K2	1	京都	6/27 (土) ~ 6/28 (日)	春期
		6600201003	デジタル基礎 T1	1	東京	7/4 (土) ~ 7/5 (日)	夏期
		6600201004	デジタル基礎 T2	1	東京	7/11 (土) ~ 7/12 (日)	夏期
	写真Ⅰ -3	6600301001	写真原理 / ピンホール K1	1	京都	6/6 (土) ~ 6/7 (日)	春期
		6600301002	写真原理 / ピンホール K2	1	京都	6/13 (土) ~ 6/14 (日)	春期
		6600301003	写真原理 / ピンホール T1	1	東京	5/16 (土) ~ 5/17 (日)	春期
		6600301004	写真原理 / ピンホール T2	1	東京	6/20 (土) ~ 6/21 (日)	春期
	写真Ⅱ -1	6600401001	撮影基礎 1 K1	1	京都	5/16 (土) ~ 5/17 (日)	春期
		6600401002	撮影基礎 1 K2	1	京都	5/30 (土) ~ 5/31 (日)	春期
		6600401003	撮影基礎 1 T1	1	東京	5/23 (土) ~ 5/24 (日)	春期
		6600401004	撮影基礎 1 T2	1	東京	6/13 (土) ~ 6/14 (日)	春期
	写真Ⅱ -2	6600501001	撮影基礎 2 K1	1	京都	10/3 (土) ~ 10/4 (日)	秋期
		6600501002	撮影基礎 2 K2	1	京都	10/17 (土) ~ 10/18 (日)	秋期
		6600501003	撮影基礎 2 T1	1	東京	10/31 (土) ~ 11/1 (日)	秋期
		6600501004	撮影基礎 2 T2	1	東京	11/14 (土) ~ 11/15 (日)	秋期
写真Ⅱ -3	6600601001	ライティング基礎 K1	1	京都	11/14 (土) ~ 11/15 (日)	秋期	
	6600601002	ライティング基礎 K2	1	京都	2021/1/23 (土) ~ 1/24 (日)	冬期	
	6600601003	ライティング基礎 K3	1	京都	2021/1/30 (土) ~ 1/31 (日)	冬期	
	6600601004	ライティング基礎 T1	1	東京	12/5 (土) ~ 12/6 (日)	秋期	
	6600601005	ライティング基礎 T2	1	東京	2021/1/9 (土) ~ 1/10 (日)	冬期	
	6600601006	ライティング基礎 T3	1	東京	2021/1/16 (土) ~ 1/17 (日)	冬期	

2 年次配当科目 必修6科目 (6単位)

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期	
2 年次	写真Ⅲ -3	6600901001	写真知見 K	1	京都	2021/1/16 (土) ~ 1/17 (日)	冬期	
		6600901002	写真知見 T	1	東京	2021/2/20 (土) ~ 2/21 (日)	冬期	
	写真Ⅲ -4	6603101001	スナップ K1	1	京都	9/5 (土) ~ 9/6 (日)	夏期	
		6603101002	スナップ K2	1	京都	10/10 (土) ~ 10/11 (日)	秋期	
		6603101003	スナップ T1	1	東京	10/3 (土) ~ 10/4 (日)	秋期	
		6603101004	スナップ T2	1	東京	10/24 (土) ~ 10/25 (日)	秋期	
	写真Ⅲ -5	6603201001	フォト・コラージュ K1	1	京都	5/23 (土) ~ 5/24 (日)	春期	
		6603201002	フォト・コラージュ K2	1	京都	7/11 (土) ~ 7/12 (日)	夏期	
		6603201003	フォト・コラージュ T1	1	東京	8/22 (土) ~ 8/23 (日)	夏期	
		6603201004	フォト・コラージュ T2	1	東京	9/5 (土) ~ 9/6 (日)	夏期	
	写真Ⅳ -1	6603401001	デジタルフォト K1	1	京都	10/24 (土) ~ 10/25 (日)	秋期	
		6603401002	デジタルフォト K2	1	京都	11/7 (土) ~ 11/8 (日)	秋期	
		6603401003	デジタルフォト T1	1	東京	8/29 (土) ~ 8/30 (日)	夏期	
		6603401004	デジタルフォト T2	1	東京	9/26 (土) ~ 9/27 (日)	夏期	
	2 年次	写真Ⅳ -2	6603501001	視る K1	1	関西	11/21 (土) ~ 11/22 (日)	秋期
			6603501002	視る K2	1	関西	12/5 (土) ~ 12/6 (日)	秋期
6603501003			視る T1	1	東京	11/7 (土) ~ 11/8 (日)	秋期	
6603501004			視る T2	1	東京	12/19 (土) ~ 12/20 (日)	秋期	
写真Ⅳ -3		6603601001	ポートフォリオ K1	1	京都	10/31 (土) ~ 11/1 (日)	秋期	
		6603601002	ポートフォリオ K2	1	京都	12/12 (土) ~ 12/13 (日)	秋期	
		6603601003	ポートフォリオ T1	1	東京	11/14 (土) ~ 11/15 (日)	秋期	
		6603601004	ポートフォリオ T2	1	東京	11/28 (土) ~ 11/29 (日)	秋期	

3年次配当科目 必修2科目「写真V-2、3」2単位、「写真V-6～14」より4科目選択必修（2015年度以前の入学生は「写真V-4～14」より4科目選択必修）合計6単位

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期
3年次	写真V-2	6604101001	プレゼンテーション K1	1	京都	6/6 (土)～6/7 (日)	春期
		6604101002	プレゼンテーション K2	1	京都	8/1 (土)～8/2 (日)	夏期
		6604101003	プレゼンテーション T1	1	東京	5/23 (土)～5/24 (日)	春期
		6604101004	プレゼンテーション T2	1	東京	7/11 (土)～7/12 (日)	夏期
	写真V-3	6604201001	ワークショップ・ゼミナール K	1	京都	10/17 (土)～10/18 (日)	秋期
		6604201002	ワークショップ・ゼミナール T1	1	東京	10/10 (土)～10/11 (日)	秋期
		6604201003	ワークショップ・ゼミナール T2	1	東京	10/31 (土)～11/1 (日)	秋期
	写真V-6	6604501001	デジタルプリント・アドバンス K1	1	京都	4/18 (土)～4/19 (日)	春期
		6604501002	デジタルプリント・アドバンス K2	1	京都	8/8 (土)～8/9 (日)	夏期
		6604501003	デジタルプリント・アドバンス T1	1	東京	4/25 (土)～4/26 (日)	春期
		6604501004	デジタルプリント・アドバンス T2	1	東京	8/22 (土)～8/23 (日)	夏期
	写真V-7	6604601001	ライティング・アドバンス K1	1	京都	7/18 (土)～7/19 (日)	夏期
		6604601002	ライティング・アドバンス K2	1	京都	10/24 (土)～10/25 (日)	秋期
		6604601002	ライティング・アドバンス T	1	東京	7/4 (土)～7/5 (日)	夏期
	写真V-8	6604701001	白黒プリント K1	1	京都	12/5 (土)～12/6 (日)	秋期
		6604701002	白黒プリント K2	1	京都	12/12 (土)～12/13 (日)	秋期
	写真V-12	6605101001	写真批評 K	1	京都	6/13 (土)～6/14 (日)	春期
		6605101002	写真批評 T	1	東京	6/20 (土)～6/21 (日)	春期
写真V-14	6605301001	デジタル・プレゼンテーション K	1	京都	6/27 (土)～6/28 (日)	春期	
	6605301002	デジタル・プレゼンテーション T	1	東京	5/30 (土)～5/31 (日)	春期	

4年次配当科目 必修科目6単位

配当年次	開講科目	スクーリングコード	スクーリング名称	単位	会場	日 程	申込期
4年次	卒業制作	6609101001	卒業制作 1 K	1	京都	4/25 (土)～4/26 (日)	春期
		6609101002	卒業制作 1 T	1	東京	4/18 (土)～4/19 (日)	
		6609102001	卒業制作 2 K	1	京都	7/11 (土)～7/12 (日)	
		6609102002	卒業制作 2 T	1	東京	7/18 (土)～7/19 (日)	
		6609103001	卒業制作 3 K	1	京都	10/3 (土)～10/4 (日)	秋期
		6609103002	卒業制作 3 T	1	東京	10/3 (土)～10/4 (日)	
		6609104001	卒業制作 4 K	1	京都	11/14 (土)～11/15 (日)	
		6609104002	卒業制作 4 T	1	東京	11/7 (土)～11/8 (日)	
		6609105001	卒業制作 5 K	1	京都	12/19 (土)～12/20 (日)	
		6609105002	卒業制作 5 T	1	東京	12/12 (土)～12/13 (日)	
		6609106001	卒業制作 6 K	1	京都	2021/1/30 (土)～1/31 (日)	
		6609106002	卒業制作 6 T	1	東京	2021/2/6 (土)～2/7 (日)	

※「卒業制作」を受講予定の方へ

2020年度春期のスクーリング先行申込開始は3月26日(木)13:00からですが、airUからの「卒業制作」の申込は3月28日(土)13:00以降となります。

スクーリング日程表

○各申込スケジュールは『学習ガイド2020』p.51をご確認ください

申込期	日程	写真Ⅰ-1～Ⅱ-3		写真Ⅲ-1～Ⅳ-3	
		1年次配当		2年次配当	
		京都	東京	京都	東京
春期 (4・5・6月) 3/26～3/30 ※卒業制作1の Webでの申込 受付開始は 3/28(土) 13:00～です。	4/18(土)～4/19(日)				
	4/25(土)～4/26(日)				
	5/16(土)～5/17(日)	写真Ⅱ-1(撮影基礎1)K1	写真Ⅰ-3(写真原理/ピンホール)T1		
	5/23(土)～5/24(日)		写真Ⅱ-1(撮影基礎1)T1	写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)K1	
	5/30(土)～5/31(日)	写真Ⅱ-1(撮影基礎1)K2			
	6/6(土)～6/7(日)	写真Ⅰ-3(写真原理/ピンホール)K1			
	6/13(土)～6/14(日)	写真Ⅰ-3(写真原理/ピンホール)K2	写真Ⅱ-1(撮影基礎1)T2		
	6/20(土)～6/21(日)	写真Ⅰ-2(デジタル基礎)K1	写真Ⅰ-3(写真原理/ピンホール)T2		
6/27(土)～6/28(日)	写真Ⅰ-2(デジタル基礎)K2	写真Ⅰ-1(クリエイティブ)T1			
夏期 (7・8・9月) 5/16～5/25	7/4(土)～7/5(日)	写真Ⅰ-1(クリエイティブ)K1	写真Ⅰ-2(デジタル基礎)T1		
	7/11(土)～7/12(日)		写真Ⅰ-2(デジタル基礎)T2	写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)K2	
	7/18(土)～7/19(日)	写真Ⅰ-1(クリエイティブ)K2			
	7/25(土)～7/26(日)		写真Ⅰ-1(クリエイティブ)T2		
	8/1(土)～8/2(日)				
	8/8(土)～8/9(日)				
	8/22(土)～8/23(日)				写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)T1
	8/29(土)～8/30(日)				写真Ⅳ-1(デジタルフォト)T1
	9/5(土)～9/6(日)			写真Ⅲ-4(スナップ)K1	写真Ⅲ-5(フォト・コラージュ)T2
9/26(土)～9/27(日)				写真Ⅳ-1(デジタルフォト)T2	
秋期 (10・11・12月) 8/17～8/25	10/3(土)～10/4(日)	写真Ⅱ-2(撮影基礎2)K1			写真Ⅲ-4(スナップ)T1
	10/10(土)～10/11(日)			写真Ⅲ-4(スナップ)K2	
	10/17(土)～10/18(日)	写真Ⅱ-2(撮影基礎2)K2			
	10/24(土)～10/25(日)			写真Ⅳ-1(デジタルフォト)K1	写真Ⅲ-4(スナップ)T2
	10/31(土)～11/1(日)		写真Ⅱ-3(撮影基礎2)T1	写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)K1	
	11/7(土)～11/8(日)			写真Ⅳ-1(デジタルフォト)K2	写真Ⅳ-2(視る)T1
	11/14(土)～11/15(日)	写真Ⅲ-3(ライティング基礎)K1	写真Ⅱ-2(撮影基礎2)T2		写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)T1
	11/21(土)～11/22(日)			写真Ⅳ-2(視る)K1	
	11/28(土)～11/29(日)				写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)T2
	12/5(土)～12/6(日)		写真Ⅲ-3(ライティング基礎)T1	写真Ⅳ-2(視る)K2	
	12/12(土)～12/13(日)			写真Ⅳ-3(ポートフォリオ)K2	
12/19(土)～12/20(日)				写真Ⅳ-2(視る)T2	
冬期 (1・2・3月) 11/17～11/25	2021/1/9(土)～1/10(日)		写真Ⅲ-3(ライティング基礎)T2		
	2021/1/16(土)～1/17(日)		写真Ⅲ-3(ライティング基礎)T3	写真Ⅲ-3(写真知見)K	
	2021/1/23(土)～1/24(日)	写真Ⅲ-3(ライティング基礎)K2			
	2021/1/30(土)～1/31(日)	写真Ⅲ-3(ライティング基礎)K3			
	2021/2/6(土)～2/7(日)				
	2021/2/20(土)～2/21(日)				写真Ⅲ-3(写真知見)T

写真V-2・3 写真V-6～14(選択必修)		卒業制作		日程	申込期
3年次配当		4年次配当			
京都	東京	京都	東京		
写真V-6(デジタルプリントアドバス)K1			卒業制作1T	4/18(土)～4/19(日)	春期 (4・5・6月) 3/26～3/30 ※卒業制作1の Webでの申込 受付開始は 3/28(土) 13:00～です。
	写真V-6(デジタルプリントアドバス)T1	卒業制作1K		4/25(土)～4/26(日)	
				5/16(土)～5/17(日)	
	写真V-2(プレゼンテーション)T1			5/23(土)～5/24(日)	
	写真V-14(デジタルプレゼンテーション)T			5/30(土)～5/31(日)	
写真V-2(プレゼンテーション)K1				6/6(土)～6/7(日)	
写真V-12(写真批評)K				6/13(土)～6/14(日)	
	写真V-12(写真批評)T			6/20(土)～6/21(日)	
写真V-14(デジタルプレゼンテーション)K				6/27(土)～6/28(日)	夏期 (7・8・9月) 5/16～5/25
	写真V-7(ライティング・アドバス)T			7/4(土)～7/5(日)	
	写真V-2(プレゼンテーション)T2	卒業制作2K		7/11(土)～7/12(日)	
写真V-7(ライティング・アドバス)K1			卒業制作2T	7/18(土)～7/19(日)	
				7/25(土)～7/26(日)	
写真V-2(プレゼンテーション)K2				8/1(土)～8/2(日)	
写真V-6(デジタルプリントアドバス)K2				8/8(土)～8/9(日)	
	写真V-6(デジタルプリントアドバス)T2			8/22(土)～8/23(日)	
				8/29(土)～8/30(日)	秋期 (10・11・12月) 8/17～8/25
				9/5(土)～9/6(日)	
				9/26(土)～9/27(日)	
		卒業制作3K	卒業制作3T	10/3(土)～10/4(日)	
	写真V-3(ワークショップ・ゼミナル)T1			10/10(土)～10/11(日)	
写真V-3(ワークショップ・ゼミナル)K				10/17(土)～10/18(日)	
写真V-7(ライティング・アドバス)K2				10/24(土)～10/25(日)	
	写真V-3(ワークショップ・ゼミナル)T2			10/31(土)～11/1(日)	
			卒業制作4T	11/7(土)～11/8(日)	冬期 (1・2・3月) 11/17～11/25
		卒業制作4K		11/14(土)～11/15(日)	
				11/21(土)～11/22(日)	
				11/28(土)～11/29(日)	
写真V-8(白黒プリント)K1				12/5(土)～12/6(日)	
写真V-8(白黒プリント)K2			卒業制作5T	12/12(土)～12/13(日)	
		卒業制作5K		12/19(土)～12/20(日)	
				2021/1/9(土)～1/10(日)	
				2021/1/16(土)～1/17(日)	冬期 (1・2・3月) 11/17～11/25
				2021/1/23(土)～1/24(日)	
		卒業制作6K		2021/1/30(土)～1/31(日)	
			卒業制作6T	2021/2/6(土)～2/7(日)	
				2021/2/20(土)～2/21(日)	

※「卒業制作(1、2)」のairUからの先行申込3/28(土)13:00～3/30(月)13:00です。

9. 履修モデル

1年次入学生年間履修モデル

入学区分に応じた履修モデルを紹介します。参考にしながら履修プランを立ててみましょう。

(注1) TR：テキストレポート科目 TW：テキスト作品科目 TX：テキスト特別科目
S：スクーリング科目 WS：ウェブスクーリング科目 GS：藝術学舎科目 ※本書 p.6 参照

(注2) ●=必修科目 [必ず単位を修得することが求められる科目]
○=選択必修科目 [いずれかを選択して必要な単位数を修得することが求められる科目]
空白=選択科目

(注3) 選択科目については一例です。シラバス、藝術学舎パンフレットで以下を確認し専門教育科目の履修にあわせて計画を立ててください。

(注4) スクーリング日程は全て東京会場としています。京都会場で受講される方はスケジュールをご確認ください。

1年目																		
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修選択(注2) 2020年度以降入学	必修選択(注2) 2019年度以前入学	春期			夏期			秋期			冬期			
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合教育科目 (注3)	ことばと表現	1	TR			レポート		試験										
	論述基礎	2	TR						レポート		試験							
	外国語1	2	TR								レポート		試験					
	数学	2	TR								レポート		試験					
	文学研究への階段	1	S						2日間									
	入門デッサン3	1	S									2日間						
	学芸基礎講義1	1	GS														GS	
学部共通 専門 教育科目 (注3)	美学概論	2	TR													レポート	試験	
	写真論1	2	TR								レポート		試験					
	写真論2	2	TR												レポート		試験	
	造形基礎演習1	2	TW		●					第1課題								
	芸術史講義(近現代)1	2	WS								動画視聴	レポート	講評視聴					
	芸術史講義(近現代)2	2	WS											動画視聴	レポート	講評視聴		
	著作権を学ぶ	1	S					2日間										
	学芸専門講義1	1	GS														GS	
	コース専門 演習T科目	写真演習I-1	2	TW	●	●	第1課題		第2課題									
		写真演習I-2	2	TW	●	●				第1課題		第2課題						
コース 専門演習 S科目 (注4)	写真I-1	1	S	●	●			2日間										
	写真I-2	1	S	●	●				2日間									
	写真I-3	1	S	●	●			2日間										
	写真II-1	1	S	●	●			2日間										
	写真II-2	1	S	●	●						2日間							
写真II-3	1	S	●	●							2日間							
1年目の修得単位数		34																

2年目																		
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修選択(注2) 2020年度以降入学	必修選択(注2) 2019年度以前入学	春期			夏期			秋期			冬期			
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合教育科目 (注3)	地域を探る	2	TR						レポート		試験							
	政治学	2	TR												レポート		試験	
	文化研究3	2	TR									レポート		試験				
	映画研究への階段	1	S										2日間					
	哲学への階段	1	S				2日間											
	学芸基礎講義2	1	GS								GS							
	学芸基礎講義3	1	GS														GS	
学部共通 専門 教育科目 (注3)	デザイン論1	2	TR			レポート		試験										
	デザイン論2	2	TR						レポート		試験							
	造形基礎演習2	2	TW		●							第1課題						
	芸術史講義(ヨーロッパ)1	2	WS			動画視聴	レポート	講評視聴										
	芸術史講義(ヨーロッパ)2	2	WS						動画視聴	レポート	講評視聴							
	芸術史講義(アジア)1	2	WS									動画視聴	レポート	講評視聴				
	芸術史講義(アジア)2	2	WS												動画視聴	レポート	講評視聴	
	コース専門 演習T科目	写真演習II-1	2	TW	●	●	第1課題	第2課題										
		写真演習II-2	2	TW	●	●				第1課題	第2課題							
	コース 専門演習 S科目 (注4)	写真III-3	1	S	●	●												2日間
写真III-4		1	S	●	●						2日間							
写真III-5		1	S	●	●							2日間						
写真IV-1		1	S	●	●						2日間							
写真IV-2		1	S	●	●								2日間					
写真IV-3	1	S	●	●							2日間							
2年目の修得単位数		34																

3年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修選択(注2) 2020年度以降入学	必修選択(注2) 2019年度以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)	都市デザイン論	2	TR						レポート		試験						
	文化研究2	2	TR						レポート		試験						
	京都を学ぶ	2	TR											レポート		試験	
	地域環境論	2	TR									レポート		試験			
	英語1A	1	S								2日間						
	学芸基礎講義4	1	GS					GS									
専門教育科目	学部共通 専門 教育科目 (注3)	美術史(ヨーロッパ)1	2	TR			レポート		試験								
		美術史(ヨーロッパ)2	2	TR			レポート		試験								
		マーケティング概論	2	TR								レポート		試験			
		形態表現基礎	2	TW						第1課題							
		立体造形演習	2	TW									第1課題				
		芸術史講義(日本)1	2	WS			動画視聴	レポート	講評視聴								
		芸術史講義(日本)2	2	WS										動画視聴	レポート	講評視聴	
	コース専門 演習T科目	写真演習Ⅲ-1	2	TW	●	●		第1課題		第2課題							
		写真演習Ⅲ-2	2	TW	●	●				第1課題		第2課題					
	コース 専門演習 S科目 (注4)	写真V-2	1	S	●	●		2日間									
		写真V-3	1	S	●	●						2日間					
		写真V-6	1	S	○	○				2日間							
		写真V-7	1	S	○	○			2日間								
		写真V-12	1	S	○	○			2日間								
写真V-14		1	S	○	○		2日間										
3年目の修得単位数		34	※翌年度、卒業制作に着手するためには、卒業制作着手要件を満たす必要があります。														

4年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修選択(注2) 2020年度以降入学	必修選択(注2) 2019年度以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)	学際的な知への案内	2	TR			レポート		試験								卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。	
	東北を学ぶ	2	TR			レポート		試験									
	社会学	2	TR								レポート		試験				
	民俗学への階段	1	S					2日間									
	学芸基礎講義5	1	GS						GS								
学部共通 専門 教育科目 (注3)	ブランディングデザイン論	2	TR			レポート		試験									
	美術史(アジア)1	2	TR					レポート		試験							
	美術史(アジア)2	2	TR					レポート		試験							
コース専門 演習T科目	写真演習Ⅳ	4	TX	●	●		第1課題					第2課題					
コース 専門演習 S科目 (注4)	卒業制作	6	S	●	●	2日間			2日間		2日間	2日間	2日間	2日間			
4年目の修得単位数		24															

4年間の合計	126 単位 (うち S53 単位)	総合教育科目 : 38 単位	コース専門演習T科目 : 16 単位
		学部共通専門教育科目 : 48 単位	コース専門演習S科目 : 24 単位

※卒業制作着手年度、卒業関連科目以外の科目を冬期に履修することはできません。

3年次編入学生履修モデル〔卒業要件62単位以上・専門52単位以上〕

入学区分に応じた履修モデルを紹介し、参考にしながら履修プランを立ててみましょう。

(注1) TR: テキストレポート科目 TW: テキスト作品科目 TX: テキスト特別科目
S: スクーリング科目 WS: ウェブスクーリング科目 GS: 芸術学舎科目 ※本書 p.6 参照

(注2) ● = 必修科目 [必ず単位を修得することが求められる科目]
○ = 選択必修科目 [いずれかを選択して必要な単位数を修得することが求められる科目]
空白 = 選択科目

(注3) 選択科目については一例です。シラバス、芸術学舎パンフレットで以下を確認し専門教育科目の履修にあわせて計画を立ててください。

(注4) スクーリング日程は全て京都会場としています。東京会場で受講される方はスケジュールをご確認ください。

1年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修選択(注2) 2020年度以降入学	必修選択(注2) 2019年度以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)	ことばと表現	1	TR			レポート		試験									
	論述基礎	2	TR								レポート		試験				
	伝統芸術基礎(伝統芸能)	1	S												2日間		
	学芸基礎講義1	1	GS								GS						
学部共通 専門 教育科目 (注3)	写真論1	2	TR					レポート		試験							
	写真論2	2	TR								レポート		試験				
	造形基礎演習1	2	TW		●				第1課題								
	造形基礎演習2	2	TW		●							第1課題					
	芸術史講義(近現代)2	2	WS												動画視聴	レポート	講評視聴
コース専門 演習T科目	写真演習I-1	2	TW	●	●		第1課題		第2課題								
	写真演習I-2	2	TW	●	●				第1課題	第1課題							
	写真演習II-1	2	TW	●	●							第1課題	第2課題				
	写真演習II-2	2	TW	●	●								第1課題		第2課題		
コース 専門演習 S科目 (注4)	写真I-1	1	S	●	●			2日間									
	写真I-2	1	S	●	●		2日間										
	写真I-3	1	S	●	●		2日間										
	写真II-1	1	S	●	●		2日間										
	写真II-2	1	S	●	●						2日間						
	写真II-3	1	S	●	●									2日間			
	写真III-3	1	S	●	●									2日間			
	写真III-4	1	S	●	●					2日間							
	写真III-5	1	S	●	●			2日間									
写真IV-1	1	S	●	●						2日間							
写真IV-2	1	S	●	●							2日間						
写真IV-3	1	S	●	●								2日間					
1年目の修得単位数		35	※翌年度、卒業制作に着手するためには、卒業制作着手要件を満たす必要があります。														

2年目																	
科目群・区分	科目名	単位数	履修形態(注1)	必修選択(注2) 2020年度以降入学	必修選択(注2) 2019年度以前入学	春期			夏期			秋期			冬期		
						4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合教育科目 (注3)	都市デザイン論	2	TR						レポート		試験						卒業制作着手者は冬期に卒業関連科目以外の履修ができません。
学部共通 専門 教育科目 (注3)	デザイン論1	2	TR			レポート		試験									
	デザイン論2	2	TR						レポート		試験						
	芸術史講義(アジア)1	2	WS			動画視聴	レポート	講評視聴									
コース専門 演習T科目	写真演習III-1	2	TW	●	●	第1課題	第2課題										
	写真演習III-2	2	TW	●	●	第1課題		第2課題									
コース 専門演習 S科目 (注4)	写真演習IV	4	TX	●	●	第1課題						第2課題					
	写真V-2	1	S	●	●				2日間								
	写真V-3	1	S	●	●						2日間						
	写真V-6	1	S	○	○	2日間											
	写真V-7	1	S	○	○			2日間									
	写真V-8	1	S	○	○								2日間				
	写真V-12	1	S	○	○		2日間										
	卒業制作	6	S	●	●	2日間			2日間			2日間	2日間	2日間	2日間		
2年目の修得単位数		28															

2年間の合計	63 単位 (うち S30 単位)	総合教育科目 : 7 単位	コース専門演習T科目 : 16 単位
		学部共通専門教育科目 : 16 単位	コース専門演習S科目 : 24 単位

※卒業年度は、卒業関連科目以外の科目を冬期に履修することはできません。

10. 専門演習テキスト科目 (TW・TX)

テキスト科目について

大学から配付するテキストや参考文献、airUマイページで提供されるWeb教材をもとに、自宅で学習を進める科目のことをいいます。通信教育部ではテキスト科目が中心的な授業であり、対面授業であるスクリーングで学んだ内容などを活かしながらシラバスに記載されている課題に取り組みます。課題の成果物は窓口や郵送、airUマイページから課題を提出し、教員による添削指導を受けます。

履修順序

テキスト科目には着実にステップアップするために年次毎に前提条件を設けています。基本的に1年次配当科目→2年次配当科目→3年次配当科目→4年次配当科目(卒業制作)の順番に履修してください。年次毎に履修の前提条件を設けていますので、着手する際には、本書pp.12~13「履修条件図」および各学年の「履修の前提条件」「課題提出順序」「提出締切日」などを確認した上で取り組んでください。また、スクリーング科目とのつながりを確認しながらバランスよく取り組んでください。

課題の提出方法

課題の提出方法は以下の(A)、(B)の2通りがあります。

(A) 作品を郵送、または窓口で提出

(B) 作品データをairUマイページの課題提出窓口から提出

再提出時は初回提出方法に準じてください。(初回提出「郵送」→再提出「airU」は提出不可。)

提出締切日と返却日について

TW科目(1~3年次課題):4月、5月、7月、8月、10月、11月、1月、2月の11日~20日【必着】※消印不可
airUでの提出は当日13:00大学サーバー着信分まで、窓口提出は当日窓口受付時間までとなります。
返却は翌月18日をめどに行います。

TX科目:「写真演習Ⅳ」の提出期間は個別に設定されています。airUマイページからシラバスを確認してください。返却は課題提出締切日の約25日後をめどに行います。

※『学習ガイド2020』pp.33~48でも必ずご確認ください。

レポート形式の作品提出について

写真コース専門演習テキスト科目は作品課題です。レポート形式にまとめる課題の場合でも、シラバスの記載内容に従って作成し提出してください。

●作成にあたっての注意事項

- ・手描きの場合、PC使用の場合ともに任意A4判用紙(縦使い・横書き)を使用し、指定された枚数または文字数で提出してください。(本文中にレイアウトされた写真や図版は枚数に含みますが、表紙や添付資料はレポート提出枚数には含みません。)
- ・各用紙には何枚目であるかがわかるようにページ数を記入してください(1/8、2/8、3/8・・・8/8)。
- ・図版・写真の使用が求められている課題では課題内容にしたがって作成してください。
- ・文字は読むのに適切な大きさ(10~11ポイント程度)、フォントとしてください。
- ・手描きの場合も罫線入りレポート用紙、プロジェクトペーパー(方眼紙)を使用するなどして、読みやすいレイアウトを心がけてください。
- ・PC使用の場合は用紙に直接印字してください。別紙に印字したものを切り貼りしたものは受け付けできません(図版や写真の切り貼りは可)。

提出時の注意事項

- ・添付資料がある場合は、折る・縮小するなどして提出作品と同じサイズにして提出してください。
- ・資料が複数ある場合は、ホチキス留め、クリップ留め、クリアファイルにまとめるなど、バラバラにならない状態で提出し、資料の裏面にはすべて「学籍番号・氏名」を明記してください。
- ・作品サイズに応じて提出方法が異なります。各科目で指定された提出方法で提出してください。
- ・1kgを超えるもの、図面用筒の寸法が長さ60cm以上、直径15cm以上のものは第4種郵便適用外となります。宅急便・ゆうパックを利用してください。この場合、大学からの返送は宅急便（着払い）で行いますので、必ず返送用着払い伝票（返送先明記）を同封してください。

airUから提出時の注意事項

まずairU学習ガイドでairUを利用した課題提出方法とその注意点を把握しておいてください。

- ・課題提出時にトラブルが発生した場合

基本的にパソコンやインターネット等のトラブルについては課題提出期間外などの例外的な受付措置はできません。自らトラブルの発生を防ぐ策を講じてください。万が一、締切期限の間際にトラブルが生じた場合は質問専用メールアドレス（question@air-u.kyoto-art.ac.jp）宛に締切当日の13：00までに具体的なトラブル内容を報告してください。トラブル内容を正確に把握するため、電話での連絡は受け付けていません。必ずメールにて連絡してください。

作品保管について

- ・制作した作品は大切に保管し自身のポートフォリオ作成や卒業制作の材料として役立ててください。
- ・参考作品としてairUマイページへ掲載させていただく場合があります。その場合は個別にご連絡いたします。
- ・一部のテキスト科目についてはairUマイページの添削作品例に参考作品事例を掲載していますので参考にしてください。

11. 専門演習スクーリング科目 (S)

スクーリング科目とは、airUマイページを活用した事前学習と2日間の教員との対面授業で構成される科目です。各科目の到達目標に応じて設定される課題に事前課題と授業を通して取り組み、それぞれに作品を完成させます。

履修の前提条件について

1・2年次配当スクーリング科目は履修の前提条件はありませんので、配当年次に達成していれば履修可能です。学習効果の面から1年次配当科目を合格後、2年次配当科目へ着手するという段階的な履修方法をおすすめします。

3・4年次配当のスクーリング科目は履修の前提条件が設けられています。スクーリングの申し込みまでにその履修の前提条件を満たしていなければ、申し込みをされても不許可となりますのでご注意ください。

スクーリング科目の履修の前提条件

配当年次		
1年次	なし	
2年次	なし	
3年次	スクーリング申込までに「写真演習Ⅰ-1」「写真演習Ⅰ-2」「写真演習Ⅱ-1」を合格済みのこと	
4年次 (卒業制作)	卒業制作1、2	前年度末までに卒業制作着手要件を充足していること
	卒業制作3-6	スクーリング申込までに「卒業制作(3~6)」履修の前提条件を満たすこと。(詳細は本書pp.8~9参照)

スクーリング開講時間

開講時間は1講時80分です。ただし、学外開講スクーリングなど、必要に応じて時間帯を変更する場合があります。

■開講時間

I 講時	9:30 ~ 10:50
II 講時	11:00 ~ 12:20
III 講時	13:20 ~ 14:40
IV 講時	14:50 ~ 16:10
V 講時	16:20 ~ 17:40

授業スケジュール・担当教員について

- ・授業スケジュール、研修先、担当教員などは予定であり変更になる場合があります。
- ・すべての科目で京都・東京の開講を予定していますが、申込者が極端に少なかった場合は開講を中止し、どちらかの会場のみ開講へ変更することがあります。予めご了承ください。

欠席・遅刻・早退の取り扱い

スクーリング科目の単位修得は、授業の全講時出席を原則としています。期間中の欠席・遅刻・早退は認められません。また、欠席・遅刻・早退が発生した場合は、単位認定の対象とはならず欠席扱いとなりますので十分に注意してください。『学習ガイド2020』p.57も参照のこと。

スクーリング申込みとキャンセル

airUマイページからスクーリングの申込み、キャンセルが可能です。詳しくは『学習ガイド2020』pp.50~56、本書p.6をご確認ください。

事前課題について

スクーリング(対面授業)は、自宅での事前学習を必須とします。事前課題に取り組んでいることを前提に進めていきますので、スクーリング受講までに各科目の事前課題に取り組み、スクーリング当日に持参してください。取り組んでいない場合や指定の持参物が準備できていない場合は、スクーリングに参加することができません。

また、Web教材において指示がある科目は各自プリントアウトのうえ持参してください。

事前課題はインターネットの接続環境が整ったパソコンと、事前課題を出力するためのプリンタが必要となります。

※airUの注意点と利用方法については「airU学習ガイド」<https://w.guide.air-u.kyoto-art.ac.jp/>を確認してください。

スクーリング持参物について

- ・ airUマイページの各スクーリング科目のシラバスに記載の持参物は自己負担で購入し、スクーリング会場に必ず持参してください。
- ・ 学内LAN利用アカウント：PCを持参するスクーリングでは「学内LAN利用アカウント」を持参してください。

制作に関する注意事項

- ・ スクーリングで制作した作品やレポートは大切に保管し、ポートフォリオの作成や卒業制作の材料として役立ててください。
- ・ なお、持ち込まれるノートパソコン、CD-R、DVD-R、USBフラッシュメモリ、SDカード等の記憶メディアについては、事前に必ずウイルスチェックを済ませておいてください。また、教室内の電源には限りがあるため延長用電源コードもあわせて持参してください。

授業風景・作品撮影とその取り扱いについて

スクーリング中に大学が撮影した授業風景や作品写真は、通信教育部ブログ記事での掲載、スクーリング授業内での参考事例として使用させていただくことがあります。差し支えのある場合は撮影時に直接担当教員まで申し出てください。

●その他受講時の注意点

- ・ スクーリングで使用するプリンターはSDXCタイプのSDカードには対応していませんので、必ず32GB以下のSDHCタイプのSDカードを用意してください。また、RAWデータはプリントできませんので、必ずJPEGデータで記録してください。
- ・ スクーリングで使用するメモリーカードは、データをPCなどに保存した上で毎回初期化（フォーマット）してから受講してください。
- ・ デジタル撮影を行うスクーリングでは、ノートPCとカードリーダーの持参をおすすめします。
- ・ スクーリング時にはカメラのHDR（ハイダイナミックレンジ）機能はオフにして撮影するようにしてください。

